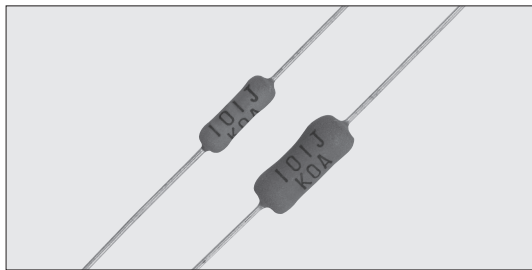
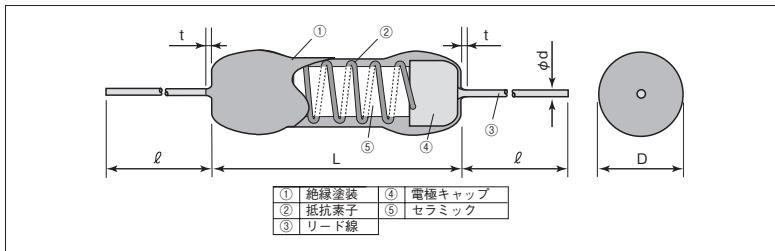


## CWFS ■ 塗装絶縁形巻線抵抗器 (溶断機能付き)



外装色：灰色  
表示：文字表示

### ■構造図



### ■特長

- 難燃性塗装です。(UL94-V0相当)
- 入力AC250V<sup>\*1</sup>で溶断しても、フェールセーフ機能を有しています。  
\*1 CWFS23 4.7Ω~9.1Ω : AC200V
- 欧州RoHS対応品です。

### ■外形寸法 (mm)

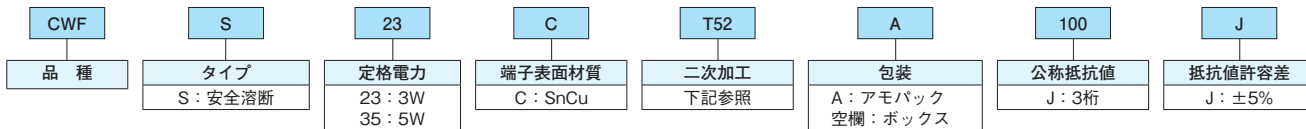
形名	寸法 (mm)					質量 (g) (1000pcs)
	L	D	ℓ ±3.0	d(公称値)	t Max.	
CWFS23	12±1.0	4.0±1.0	30	0.8	3	950
CWFS35	15±1.0	6.0±1.0	30	0.8	3	1780

### ■取得規格

- UL1412認定品 File No. E134679

### ■品名構成

例



環境負荷物質含有についてEU-RoHS以外の物質に対するご要求がある場合にはお問合せください。  
テーピングの詳細については巻末のAPPENDIX Cを参照してください。  
テーピング及びフォーミングによってリード寸法が異なります

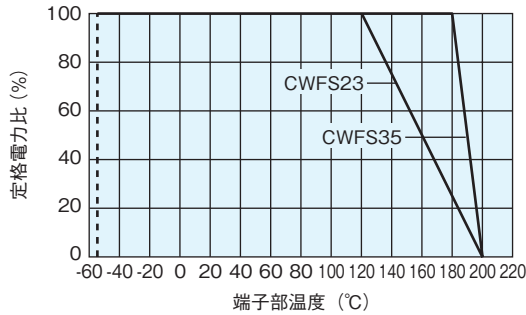
### ■定格

形名	定格電力	定格端子部温度	抵抗値範囲 (Ω) J: ±5% (E24)	溶断特性		抵抗温度係数 (×10 <sup>-6</sup> /K)	テーピングと包装数/アモバック (pcs)	
				溶断電力	溶断時間		T52A	T521A
CWFS23	3W	+120°C	4.7~100	90W	30s Max.	±100	1,000	1,000
CWFS35	5W	+180°C		150W	30s Max.		—	500

使用温度範囲 : -55°C~+200°C

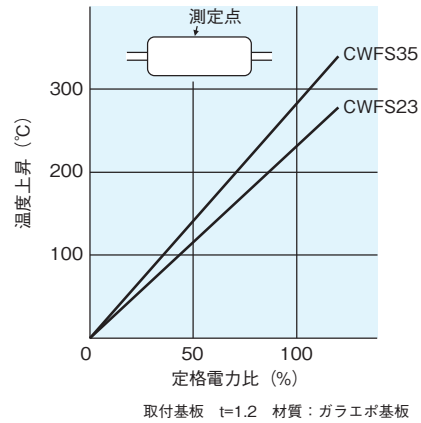
定格電圧は√(定格電力×公称抵抗値)による算出値となります。

## ■負荷軽減曲線



上記の定格端子部温度以上で使用される場合は、負荷軽減曲線に従って電力を軽減してご使用ください。  
※ご使用方法につきましては巻頭の“端子部温度の負荷軽減曲線の紹介”を参照願います。

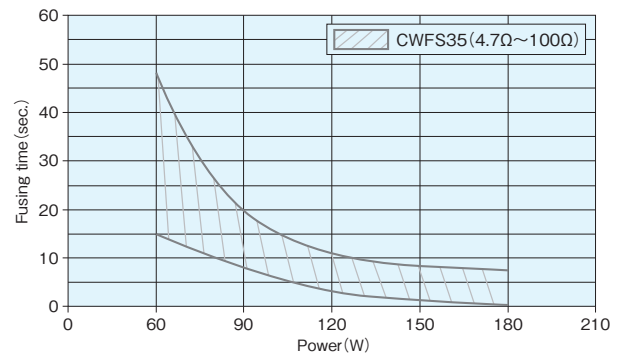
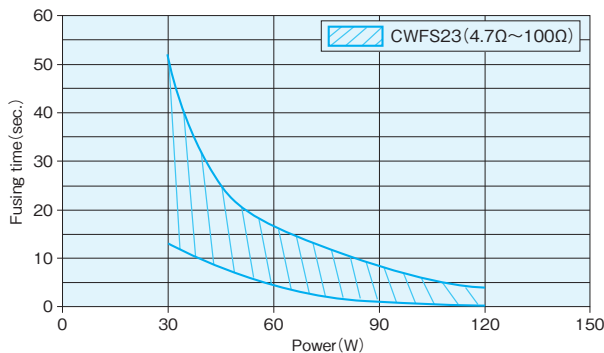
## ■温度上昇 (参考)



## ■性能

試験項目	規格値 ΔR± (%+0.05Ω)		試験方法
	保証値	代表値	
抵抗値	規定の許容差内	—	25°C
抵抗温度係数	±100×10 <sup>-6</sup> /K	—	+25°C/-55°C、+25°C/+125°C
溶断時間	30s	4s	定格電力×30倍を印加
過負荷 (短時間)	5	2	定格電力×10倍を5秒印加
はんだ耐熱性	1	0.8	350°C±10°C、3.5s or 260°C±5°C、10s
耐湿負荷	5	4	定格電力×1/10、40°C、90%~95%RH、1000h 1.5時間ON/0.5時間OFFの周期
定格端子部温度での耐久性	5	3	120°C±2°C : CWFS23 180°C±2°C : CWFS35 1000h、1.5h ON/0.5h OFF cycle
耐溶剤性	表示消え等、外観に異常無いこと。		IPAに3分間浸せきし取り除いた後、直ちに乾いた布 (ピロード又はガーゼ) で軽く拭く。

## ■溶断特性例



## ■使用上の注意

- 外表塗装が難燃性特殊塗料の為、外部衝撃に比較的弱いので取り扱いにご注意ください。洗浄は最小限にしてください。洗浄直後は多少塗装膜が弱くなりますので、十分に乾燥するまで塗装膜に外力を加えないでください。乾燥後、元の強度に戻りますので、洗浄後約20分間は抵抗器の塗装膜に外力が加わらない様に配慮ください。特に基板の積み重ね等は、行わないでください。
- 交流回路に使用する場合は、巻線構造によりインダクタンス成分や寄生容量を持ちますので、発振等の異常現象が発生することがあります。他部品の定数のバラツキを十分考慮した上でご使用ください。